



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
2011-12・Riテーマ



守口ロータリークラブ 週報 No.12



井戸講師と石橋会長 開会前

米 山 月 間
職業奉仕月間

本日のピアノ演奏

- 1、秋桜 2、シャレード 3、スターダスト

本日例会 2011年10月12日
(第2459回)

「守口市の異状死体について」
博多 尚文会員
担当：米山奨学委員会

次回例会 2011年10月19日
(第2460回)

「10分間卓話」
水谷会員、三宅会員、中道会員
担当：職業奉仕委員会

出席報告			
例会日	出席	欠席	出席率
10月05日	34	8	80.95%【会員44名】【内免除者2名】
09月21日	34		メイクアップ5名 (82.93%)

前回例会（2458回）10/05の主な内容

◎会長の時間 会長 石橋 高夫

◎ゲスト紹介

本日の卓話講師
NPO法人ヘルスサポート大阪
理事・事務局長 井戸 武實様

◎ビジター紹介

山本 覺様
(守口イニグ RC)



◎お誕生日お祝い

西原会員、常盤会員、深田会員、横尾会員、
篠崎会員、神田会員、田坂会員

◎幹事報告 (川村幹事)

- 10月19日（水）は三村ガバナー補佐をお迎してのクラブ協議会が開催されますので欠席の場合は代理出席をお願いいたします。
- ガバナー公式訪問は11月2日（水）です。多数ご出席をお願いいたします。

NHK教育テレビで放送された「暗黒のかなたの光明～文明学者梅棹忠夫がみた未来」を、後日インターネット上で見ました。「震災と日本人」連載19です。

かつて梅棹は『人類の未来』という本を構想しながら、完成をみませんでした。そこで描こうとした未来が余りにも悲惨だったからだと言われていました。この本の目次の最終章には、暗黒・破滅・光明という言葉が出てきます。「暗黒のかなたの光明」とは何かを考えるのが番組の主旨でした。

梅棹は「科学も人間の業みたいなもので、やるなと言ってもやらないわけにはいかない」と言っています。人間の知的欲求、欲望が際限なく前に進むとすることで、やがて環境や制御可能なキャパシティを超えてしまう。もともと科学者の知的好奇心の発見であった原子力が今まさにそれを証明しています。

梅棹の本の中には、理性と英知という言葉も出てきます。梅棹のいう「光明」の可能性について、英知のあり方とは何かを解説して番組は終了。英知とは何かを考えさせられ、改めてロータリーの活動も英知の活動と言えるのではないかと確信しました。

■ 会 長：石 橋 高 夫
■ 幹 事：川 村 弘 和
■ 広報雑誌・会報委員長：他 谷 勝
URL：http://www.moriguchi-rc.jp/

■ 例 会 場：守口ロイヤルパインズホテル 守口市河原町10-5
TEL (06) 6994-1111 (代表) 〒570-0038
■ 事 務 所：守口市河原町10-5 守口ロイヤルパインズ5F 〒570-0038
TEL (06) 6994-0010 FAX (06) 6994-0009
■ メールアドレス：info@moriguchi-rc.jp
■ 例 会 日：毎週水曜日 12時30分～13時30分

◇◇◇委員会報告◇◇◇

親睦活動委員会 (田坂委員長)

○秋の家族親睦日帰り旅行のご案内

日時：11月5日(土) 8:30集合 8:45出発

社会奉仕委員会 (松尾委員長)

○薬物乱用防止教室のご案内

日時：10月24日(月) 14:35~15:25

場所：守口市立梶中学校 体育館

第3組 I. M担当者会議報告 (白井会員)

○(ホストクラブ=四條畷RC)

日程：2012年1月28日(土) 9:30開会

場所：四條畷市民総合センター

基調講演：

- ・「我が国の歯科技術の実態と現状について」
- ・命を守る防災「東日本大震災の実情と対応」
- ・知っておこう(AED実技指導)

◎守口ローターアクトクラブ例会

○9月第1例会報告

テーマ「RCとの懇親会」

守口RCの方達に活動報告ができ、活動を知ってもらえる機会をいただきました。ありがとうございました。

○9月第2例会報告

テーマ「アイヌ民族について」

遠島会員の出身地、北海道のアイヌ民族について学びロータリアンの三宅様とも熱いディスカッションが出来ました。ありがとうございました。

○10月第1例会予告

日時：10月12日(水) 19:30~21:00

場所：守口市立中央公民館3階和室

テーマ：「クラブTシャツのデザインを考えよう」

○10月第2例会(移動例会)

おけいはん例会

日時：10月23日(日) 8:00~19:00

テーマ：「四国散策」

内容：守口・枚方・寝屋川RAC合同例会

四国へ行き金毘羅山を登り うどんを食べ3クラブの交流をはかる



結核は世界規模ではいまだに最大の感染症で全世界では17億人が感染し、毎年新たに900万人の患者が発生し、そして170万人が死んでいます。日本では年間2万3千人が発症し、2,200人が死んでいます。結核の罹患率は10万人当たりの数値で表しますが、全国は18.2です。ところが、あいりん地域は520であり全国の29倍悪い状況です。私たちのNPOはこの地域で大阪市の結核対策の事業を手伝っています。

一つに結核患者さん宅を訪問し、その場で服薬する支援を行っています。これを訪問型DOTS(Directly Observed Treatment Short-course)と呼んでいます。結核の薬は標準治療として6か月間服薬しなければなりません。長期間にわたる服薬に手を携えて治療に結び付けるものです。

また、大阪市は日雇い労働者やホームレス者、生活保護入居者などの人々への結核健診を行っています。そこでは受付・問診を行い、結核と診断された方を病院に繋げる役割を受け持っています。この健診の結核患者の発見率は全国の約140倍です。結核と診断された居宅のないホームレスの人々は、結核病院で入院治療となります。しかし入院にあたっては公費で費用は支給されますが、「公園やロッカーに荷物がある。」「ロッカーに預けている荷物を引き出すお金がない。」「犬などのペットを飼っている」「友達に連絡するまでは入院ができない」など多くの問題をもっており、それを解決するための手助けも行います。

あいりん地域の健康問題の根本的原因は貧困にあります。その解決には住民、企業、行政、NPO、医療機関や研究機関が協同して地域の貧困問題に立ち向かう必要がありますが、当NPOとしては日頃の活動を通してその問題を見据えながら活動を続けてまいりたいと思います。

卓 話

あいりん地域におけるNPO活動について
— 結核対策を中心に —

NPO HEALTH SUPPORT OSAKA

常任理事兼事務局長 井戸武實様

あいりん地域は釜ヶ崎とも呼ばれ、大阪市の南部、西成区の東北端、JR新今宮駅南側に位置する僅か800m四方(0.62km²)に約3万人が住んでいます。NPO HEALTH SUPPORT OSAKAは、この地で結核を中心とした健康支援活動を行っています。研修も受け入れ、昨年は大学、専門学校、保健所、病院など延べ125団体計384人に行いました。あわせて、日雇い労働者・ホームレス者実態調査なども実施しています。

ニコニコBOX S・A・A

- 辻村 会員 ちょっとうれしいことがありました。協同組合理事長として知事より表彰していただきました。
- 宮内 会員 例会欠席のお詫び。
- 阪口 会員 多田会員さん、先日は卓話の件で大変お世話になり有難うございました。
- 石橋 会員 井戸様、卓話宜しくお祈いします。
- 川村 会員 井戸様、卓話宜しくお祈いします。
- 石井 会員 先週の例会、欠席のお詫びとして。

10/5 結婚・誕生ニコニコBOX 439,000円

四つのテスト

●言行はこれに照らしてから ①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか